

2026 年 2 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則  
(東証スタンダード市場・コード番号 2 4 9 8)  
問合せ先 取締役統括本部長 橋 義 規  
TEL 0 3 - 6 3 1 1 - 6 6 4 1

## **株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル インドネシア国中部スラウェシ州 パル第四橋及びアクセス道路 開通式**

2026 年 2 月 13 日、インドネシア国中部スラウェシ州パル市にて、当社グループの事業会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：米澤栄二）が準備調査から、詳細設計、施工監理までのコンサルティングサービスを提供した、パル第四橋再建計画及びアクセス道路の開通式が行われました。式典には、中部スラウェシ州副知事、パル市長、在インドネシア日本大使館 渡辺伸宙書記官、JICA インドネシア事務所 角田和之次長らが出席されました。



2018 年 9 月 28 日、インドネシアのスラウェシ島でマグニチュード 7.5 の地震が発生、液状化現象や津波によりパル川河口に架かっていたパル第四橋が崩壊し湾岸道路が遮断されました。そこで、国家開発企画庁が復興マスタープランを策定し、JICA の技術供与を通じ、中部セラウエシ州復興事業がスタートしました。

本事業ではパル市西部から東部の湾岸約 5km が新規開通しました。再建されたパル第四橋は、PC3 径間連続ラーメン箱桁橋（L=250m）を採用、中央支間長を大きく確保しかつ変化のある桁下曲線とすることで、シンボリック性に富むデザインとしました。また、橋梁上に設けたバルコニーは地域住民の憩いの場であるとともに、災害発生時の避難場所としての活用を想定し、橋台付近に階段を設けています。さらに、アクセス道路は嵩上げされ、将来、同様の津波が発生した場合の被害を最小限に食い止める防波堤道路の役目を果たすこととなります。施工は東急建設と現地建設会社が担当しました。

パル市内の東西方向の交通を確保することで、物流の改善による経済復興および発展に寄与することが期待されています。



右から Hadiano パル市長、Bambang 道路総局州長  
Reny 州副知事、Heimi 州警察長、渡辺書記官、角田 JICA 次長



橋銘板右 同社道路技術部 高橋佳久さん  
同社インドネシア事務所長 鈴木力さん



再建されたパル第四橋

同社は災害に強いインフラ整備を通じて、地域住民が安全で安心して  
住み続けられるまちづくりに貢献します。



以 上

<本資料に関するお問い合わせ先>  
株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル  
担当 広報室 富田早季  
TEL: 03-6311-7570 FAX: 03-6311-8020  
URL: <https://ocglobal.jp/ja/>